

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	区域まちづくり事業（東区）			事業番号	213-002
担当部署名	東区役所	局		部	企画総務課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—		—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		—
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	堺市東区みんなで育むわがまちビジョン（令和3年度施行）			
3	事業開始年度	平成 28 年度	点検対象年度	令和 5 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	東区民	対象数	単位	
			84,563	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	区民のニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所が主体的に区域の特性を活かした魅力ある取組を推進することを目的とする。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>区役所や区民との協働による実行委員会等において、本庁施策との整合性を踏まえながら、東区の特性に適合する様々な事業を企画・立案して実施。また、地域の安全安心やまちづくりの観点などから、区役所として臨機の対応を必要とする事案について、区長の裁量により、区役所予算を活用して事業所管課に対応を依頼し、事業を進める。</p> <p>令和3年度予算から、区域まちづくり事業のうちのハード事業に係る区局連携分予算について、事業所管局へ移管しており、事業費が大きく減少している。</p>			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	東区まちづくり実行委員会 等			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標				
	区民ニーズや区域の実情などをふまえながら、区役所がより主体的に区域のまちづくり事業を推進				
	当該目標を設定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえながら地域の課題解決・魅力向上に向けて取り組む必要があるため。			
	目標に対する実績	区の取組や調査を通じていただいた区民の意見や区域の状況を踏まえて、毎年度事業を執行している。			
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標
	事業実施数		令和3年度	令和4年度	令和5年度
		目標値	20	14	16
		実績値	16	13	
		達成率	80%	93%	
	当該指標を選定した理由	区域の現状や課題、特性を踏まえて実施する事業を決定しているため。			
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度毎に実施の必要性・重要性を精査して予算化した事業数のカウント			

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	区域まちづくり事業（東区）	事業番号	213-002
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	108,920	13,302	26,580	11,925	31,039
13 財源内訳	国支出金				
	府支出金				
	市債	73,200			
	その他 ()				
	受益者負担金(使用料、手数料等)			50	
	一般財源	35,720	13,302	26,530	11,925
14 人件費 (b)	32,450	32,450	32,450	32,450	32,250
15 年間経費(c)=(a)+(b)	141,370	45,752	59,030	44,375	63,289

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
					R4	決算		
16 事業費内訳	報償費	R4	252	252	使用料及び賃借料	R4	9	9
		R5	502	502		R5	220	220
	旅費	R4	3	3	工事請負費	R4	31	31
		R5	52	52		R5	1,000	1,000
	需用費	R4	2,046	2,046	備品購入費	R4	247	247
		R5	7,163	7,163		R5	500	500
	役務費	R4	29	29	負担金、補助及び交付金	R4	7,583	7,583
		R5	997	997		R5	16,205	16,205
	委託料	R4	1,725	1,725		R4		
		R5	4,400	4,400		R5		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
		① 事業実施数	事業
② 上記①にかかる年間経費	千円	45,752	44,375
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	2,859,500	3,413,462
備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 コロナ禍における区の実情や区民ニーズの変化、事業効果をもとに実施する事業を精査し、経費削減に取り組むとともに、実施にあたり、手法・スケジュールの見直し等を行ったことにより、効率的かつ効果的に事業を遂行することができた。
 「ひがしチャレンジアート事業」においては前年度より応募者数が増加し、「東区グリーンカーテン普及事業」については委託見直しでコストを削減しつつ、実施対象施設を保育施設にも広げる等、費用対効果を意識して事業を遂行できている。
 なお、事業管理の効率化の観点から「東区ふれあいマップ作成事業」「東区わくわく散策マップ作成事業」「わくわく散策マップ活用事業」の3事業を「区域情報発信事業」に統合したことで、事業実施数の減少及び単位当たり経費の上昇に至った。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 新型コロナウイルス感染症による区民生活への影響や社会情勢の変化を踏まえながら、区民との協働のもと、状況に応じて柔軟に各種事業を進め、区域の課題解決や魅力向上、地域の活性化に寄与した。
 「歴史・文化の発掘発信 郷土愛醸成事業」において、子ども絵画展示及び歴史ツアーを実施したことで、地域固有の歴史の発掘・発信、継承、及び区民の文化意識の向上、文化活動の促進を図った。
 「健康ふれあいひろば活用事業」において区民等が育てた花を区役所に飾り、また区民から応募のあった写真を区役所に展示し、「ひがしチャレンジアート事業」において区民等から応募のあった作品を区役所に展示したことで、区役所・萩原天神駅周辺のにぎわいの創出を図った。